



おっぺして

No 3

平成9年8月1日発行

事務局 飯能市商工観光課内

☎73-2111内線159

今年もはりきって!!

こんにちは。発足2年目を迎えた、飯能市消費者団体連絡会です。昨年は、6回の連続学習回を終えて、非イオン系界面活性剤を水質基準項目へ入れてほしい、との要望書を厚生省に提出しました。また、埼玉県西部地区消費者団体交流会（2月4日）には「飯能市の飲水を考える」との意見発表を行ないました。今年「水」の資料集を出すべく、新たに見学会や講演会を組みました。すでに終了した見学会には多数のご参加、ありがとうございました。9、10月にも講演会を予定しています。ぜひお気軽にご参加ください。お待ちしております。



一体なに？ 遺伝子組み換え食品


10月度講演会

9月度講演会 迫りくるダイオキシン汚染 今、私達のやるべき事は？

日時 10月18日（土） 午後1時30分

場所 飯能市民会館 202会議室
保育を行ないます。希望者は、申し込みをして下さい。
事前に


講師 天笠啓祐さん
★フリージャーナリスト
★「遺伝子組み換え食品」 緑風出版
★「電磁波の恐怖」 晩声社
★「面白読本地球汚染」 拓植書房
他著作多数



日時 9月27日（土） 午後1時30分

場所 飯能市市民会館 202会議室
保育を行ないます。希望者は、申し込みをして下さい。
事前に

講師 下羽初枝さん（川越市在住）
★「止めようダイオキシン汚染」
さいたま実行委員会事務局代表
★「ごみ問題さいたまの会」代表
★埼玉県ダイオキシン汚染削減対策検討委員会



最近あちこちで耳にする「遺伝子組み換え」って一体なんだろう。菜種、大豆、じゃがいも、とうもろこしなどの作物には、すでに使われているといいますが、これらを原料とする食品は、サラダ油、ポテトチップス、醤油、味噌、豆腐、納豆、又家畜のエサを通して卵、肉、牛乳など、多岐に渡り私たちの食卓に登場しているかもしれません。この遺伝子組み換え食品について分かり易くお話しして頂きます。私たちは、もう食べているかも知れません。

講師紹介
下羽さんは主婦として、生協活動を経て、地域の教育や環境などの問題にとりくんで来られました。そして狭山、所沢、川越、三芳の3市1町にまたがる雑木林に林立する産業廃棄物焼却炉群より排出される、ダイオキシン汚染に對し早くから鋭い警鐘を鳴らしてきたリーダーの一人です。厚生省、埼玉県と交渉し、産業廃棄物焼却炉許可基準の変更も実現させました。それらの経験を基に、こういった問題とどう取り組んでいったら良いかを伺い、皆さんで考えていきたいと思えます。

私たち消団連のメンバーと広報による一般参加の皆さん計34名で、にぎやかに行ってきました。初めに神泉村役場で、全国MOA自然農法産地支部連合会、工藤氏(関東地区担当)の説明をうけ、自然農法実施農家の畑を見学し、村営のフィッシングパークで虹ます付きの昼食を頂きました。午後は、国産無農薬丸大豆、伊豆大島産の海精にがり、神泉村のナチュラル水を使った、豆腐工場「豆庵」の見学。フキやお焼き、お米のおみやげも頂いて天気も最高、という楽しい一日となりました。古生層からなる湧水(ナチュラル水)のある神泉村。この水環境を、いつまでも守って頂きたいと思いました。

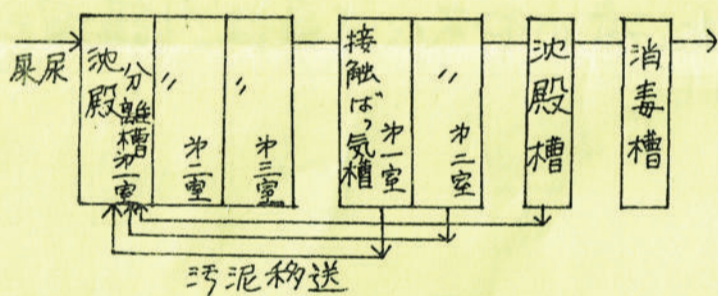
行ってきました。

見学会報告

前年度の学習会で学んだ、石井式合併浄化槽がここにもあった、ということである。6月20日(金)台風7号が押し寄せる最中、参加者18名で行ってきたのが、東松山市にある丸木美術館です。「原爆の図」で有名なこの美術館から出る汚水と、隣接する丸木氏宅から出る生活雑排水と汚水、すべてを処理するというスグレ物の合併浄化槽です。第一沈殿分離槽から、第二、第三と移るにつれてあの汚水が臭いも、色もなくなり、ばっ気槽を通り、沈殿槽、消毒槽へと、きれいな水に処理され出てくるのを見て、とても感動しました。

(注)石井式合併浄化槽は現在、浜田式合併浄化槽と呼ばれています。

(略図)丸木美術館合併浄化槽



6/20 (金) 丸木美術館
5/28 (水) 神泉村



市に要望書提出!!

過日、私たち消団連は次の2点の要望書を商工観光課へ提出しました。

- 1 消費者センター(仮称)の設置
 - 2 市広報の「市民情報コーナー」の復活
- 1点目は、私たち消費者に関わる情報(写真、パネル、参考文献、テープ等)が常設され、気軽に立ち寄って利用できるようなスペースの設置を要望したものです。
- 2点目は、かつて利用が盛んだった広報の市民情報コーナーを復活して欲しい、という要望です。飯能市内では、いろいろな市民活動が活発ですが、個々の団体には学習会や催しを市全体に呼びかけるだけの資力がないのが実情です。ぜひ行政の方で形ある支援をしてほしいと望んでいます。

お知らせ

消費者という共通した立場で飯能市の市民生活を考える、私たち消団連。どんな小さな団体でも参加大歓迎。毎月第一火曜日に市役所の会議室で連絡会を行なっています。ぜひ見学してみてください。お待ちしております。

